

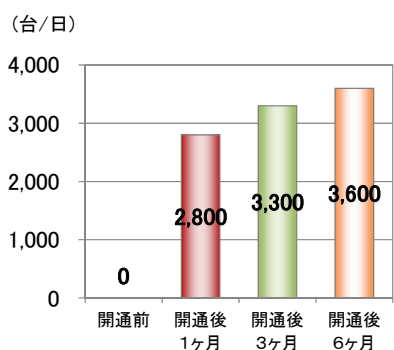
# 圏央道の交通量

■ 圏央道（白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT）では、1日あたり約3,600台が利用。

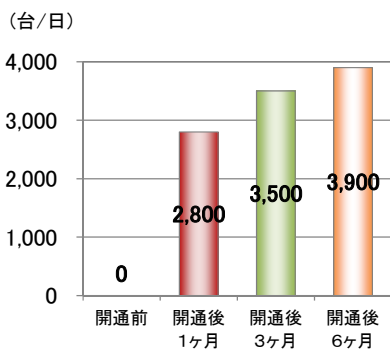
① 圏央道 白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT の開通後6ヶ月間の平均交通量は3,600台/日【全日】（平日：3,900台、休日：3,000台）でした。

## 圏央道の交通量の変化

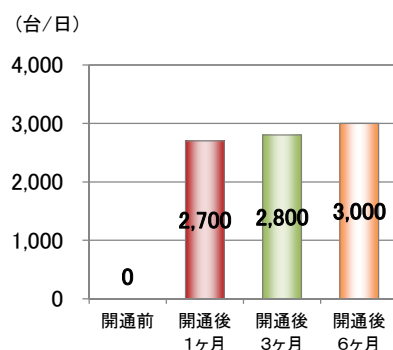
白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT の平均交通量【全日】



白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT の平均交通量【平日】



白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT の平均交通量【休日】



※交通量は ETC 車以外も含む全車種合計の断面交通量(トラフィックカウンター[道路に備えつけられている交通量(概数)の自動計測装置])による速報値。

開通後 1ヶ月：平成 23 年 6 月 1 日～6 月 30 日の日交通量の平均値

開通後 3ヶ月：平成 23 年 6 月 1 日～8 月 31 日の日交通量の平均値

開通後 6ヶ月：平成 23 年 6 月 1 日～11 月 30 日の日交通量の平均値

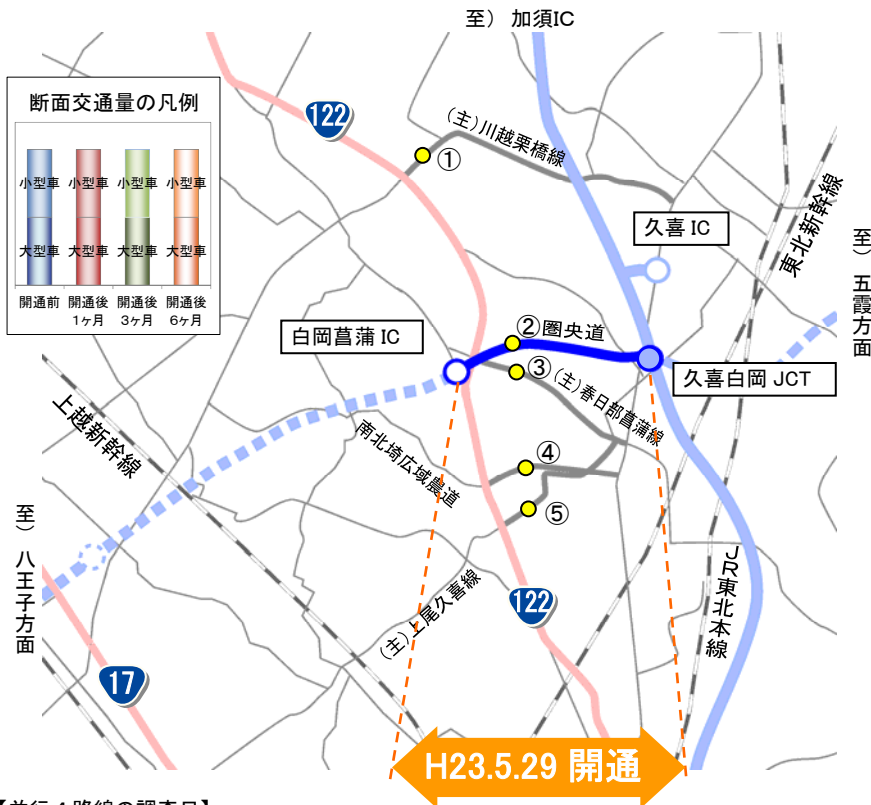
# 周辺の交通状況①（交通量の減少）

■ 開通区間に並行する一般道路の交通量が減少。

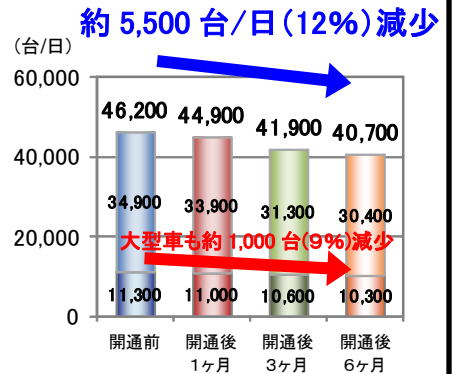
② 白岡菖蒲 IC の開通前に比べて、並行する一般道路 4 路線の交通量は約 5,500 台/日（約 12%）減少しました。

## 圏央道に平行する一般道路の交通量

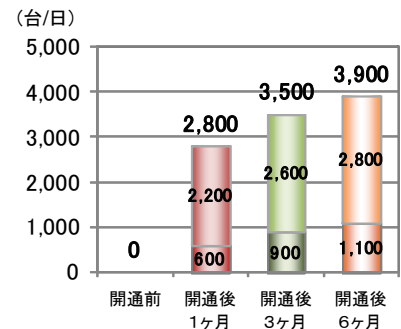
### 圏央道の並行路線の交通状況変化



### 並行 4 路線の断面交通量



### 圏央道（白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT）の平均交通量【平日】



#### 【並行 4 路線の調査日】

開通前 : 平成 23 年 2 月 16 日 (水) 7:00~2 月 17 日 (木) 7:00  
 開通後 1 ヶ月 : 平成 23 年 6 月 28 日 (火) 7:00~6 月 29 日 (水) 7:00  
 開通後 3 ヶ月 : 平成 23 年 9 月 7 日 (水) 7:00~9 月 8 日 (木) 7:00  
 開通後 6 ヶ月 : 平成 23 年 12 月 7 日 (水) 7:00~12 月 8 日 (木) 7:00

#### 【白岡菖蒲 IC～久喜白岡 JCT の平日平均交通量】

以下の期間の平日交通量の平均値  
 開通後 1 ヶ月 : 平成 23 年 6 月 1 日～ 6 月 30 日  
 開通後 3 ヶ月 : 平成 23 年 6 月 1 日～ 8 月 31 日  
 開通後 6 ヶ月 : 平成 23 年 6 月 1 日～11 月 30 日

	開通前	開通後 1 ヶ月	開通後 3 ヶ月	開通後 6 ヶ月	
①(主)川越栗橋線	17,700 台/日	17,200 台/日	16,600 台/日	16,400 台/日	1300 台(約 7%) 減少
②圏央道		2,800 台/日	3,500 台/日	3,900 台/日	
③(主)春日部菖蒲線	9,500 台/日	9,100 台/日	8,900 台/日	9,100 台/日	400 台(約 4%) 減少
④南北埼玉域農道	13,600 台/日	13,300 台/日	10,500 台/日	8,600 台/日	5,000 台(約 37%) 減少
⑤(主)上尾久喜線	5,400 台/日	5,300 台/日	5,900 台/日	6,500 台/日	1,100 台(約 20%) 増加
<b>並行 4 路線合計</b>	<b>46,200 台/日</b>	<b>44,900 台/日</b>	<b>41,900 台/日</b>	<b>40,700 台/日</b>	<b>5,500 台(約 12%) 減少</b>

①(主)川越栗橋線 17,700 台/日 17,200 台/日 16,600 台/日 16,400 台/日

1300 台(約 7%) 減少

②圏央道 2,800 台/日 3,500 台/日 3,900 台/日

③(主)春日部菖蒲線 9,500 台/日 9,100 台/日 8,900 台/日 9,100 台/日

400 台(約 4%) 減少

④南北埼玉域農道 13,600 台/日 13,300 台/日 10,500 台/日 8,600 台/日

5,000 台(約 37%) 減少

⑤(主)上尾久喜線 5,400 台/日 5,300 台/日 5,900 台/日 6,500 台/日

1,100 台(約 20%) 増加

**並行 4 路線合計 46,200 台/日 44,900 台/日 41,900 台/日 40,700 台/日**

**5,500 台(約 12%) 減少**

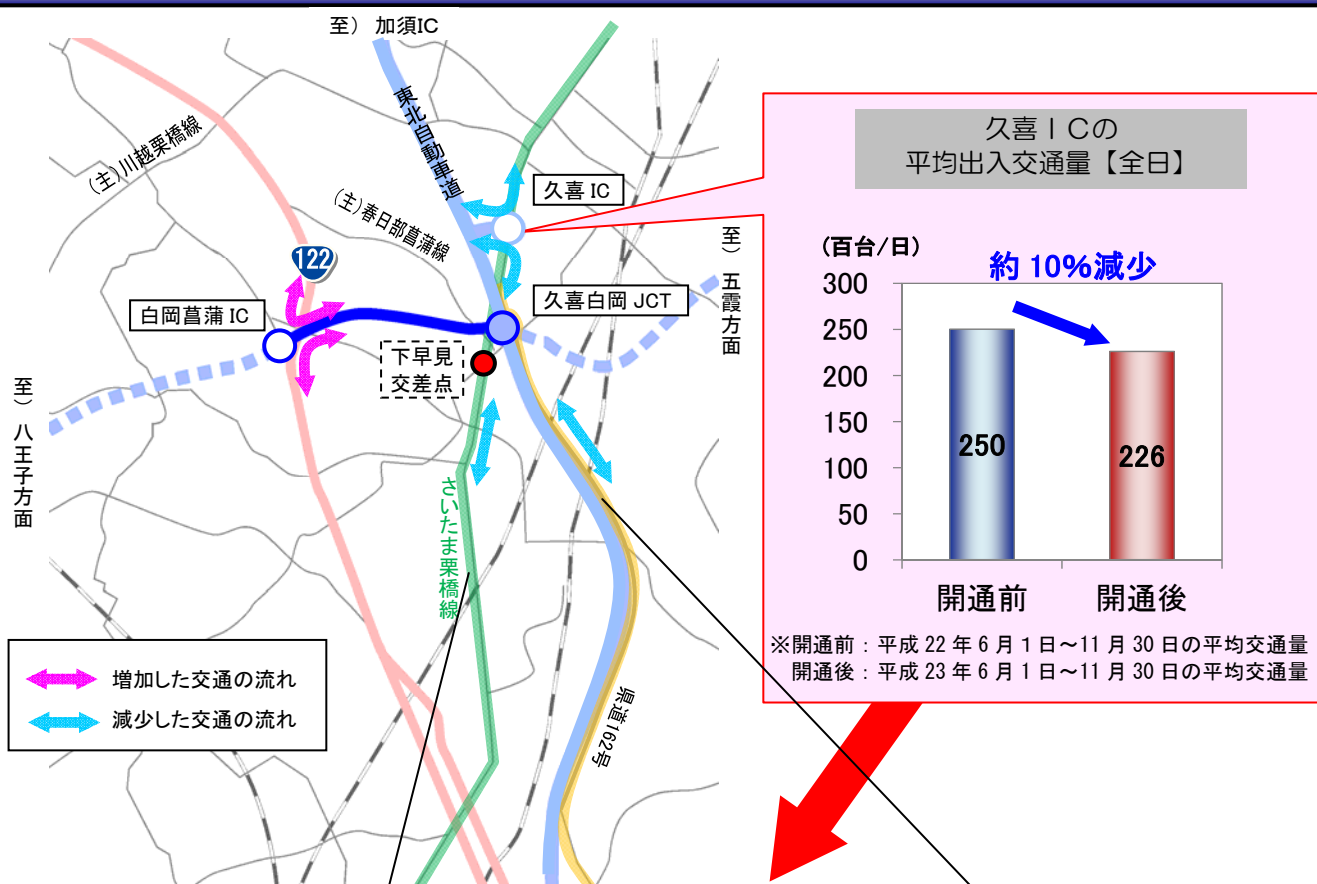
※並行4路線合計は、表示桁数の関係で各路線交通量の合計と一致しないことがあります。

## 周辺の交通状況②（抜け道交通の減少）

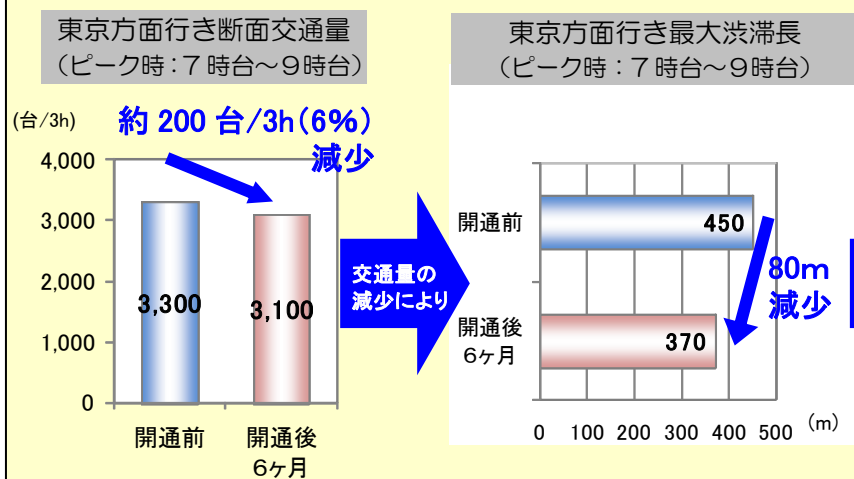
■ 開通区間周辺の抜け道でピーク時交通量が14%減少。

③ 白岡菖蒲 IC の開通により、久喜 IC の出入り交通量が減少し、IC に接続する主要地方道さいたま栗橋線で交通量・渋滞長（ピーク時）が減少。東北道に並行する抜け道（県道 162 号）でも交通量（ピーク時）が約 14%減少しました。

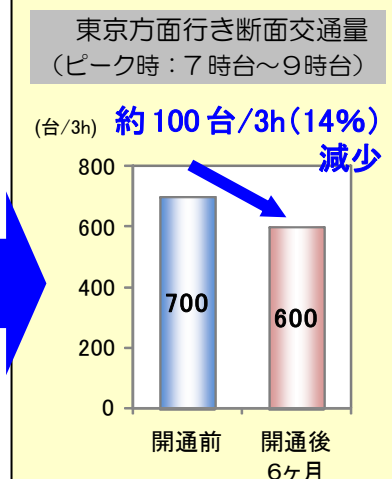
### さいたま栗橋線の所要時間と県道 162 号の交通量の変化



#### 主要地方道 さいたま栗橋線（下早見交差点）



#### 県道 162 号



【調査日】 開通前 : 平成 23 年 2 月 16 日 (水) 7:00～2 月 17 日 (木) 7:00  
開通後 6ヶ月 : 平成 23 年 12 月 7 日 (水) 7:00～12 月 8 日 (木) 7:00

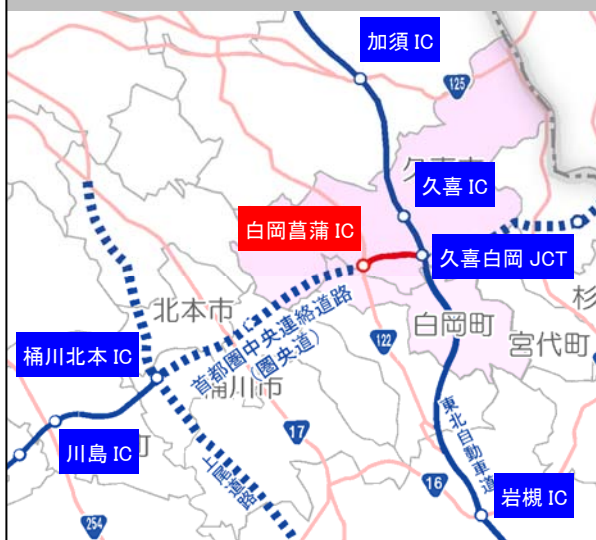
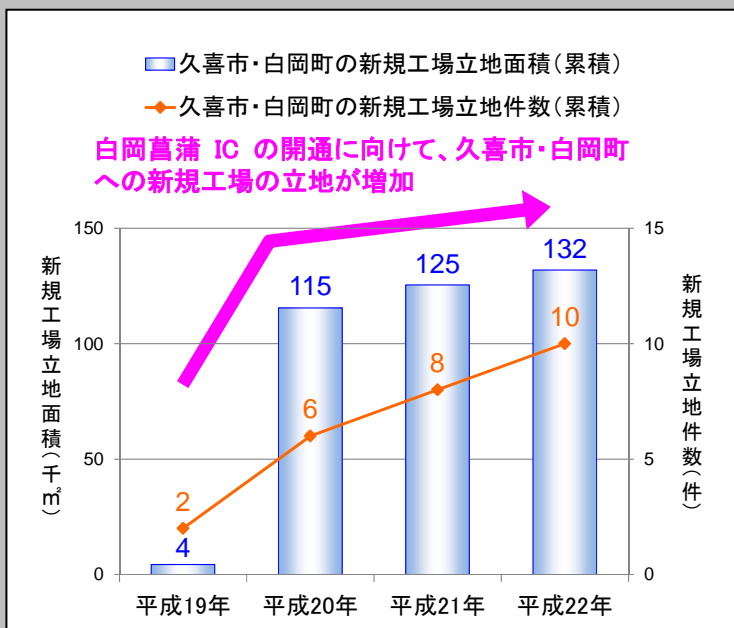
# 地域の活性化（企業進出）

■ 開通区間周辺では、工場の新規立地が進んでいます。

- ④ 久喜市・白岡町への新規工場の立地が平成19年以降に増加しており、企業進出が進んでいます。また、平成6年以降に事業所を開設した白岡菖蒲 IC 周辺の工業団地内企業の約 5 割は圏央道を考慮して立地しており、企業活動への支援効果も現れています。

## 企業立地の変化と企業活動への支援

### 久喜市・白岡町における新規工場立地面積(累積)の推移

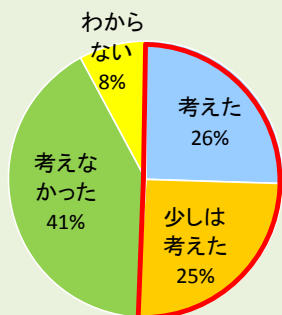


※「工場立地動向調査」(経済産業省)より作成。グラフの数値は、平成19年以降に新規立地した工場の面積および件数の累積値。

### 企業活動の支援(沿線企業アンケート・ヒアリング)

#### 【立地に対する圏央道の影響】

平成6年以降に事業所を開設した企業のうち、約5割が圏央道の整備を考慮して立地



N=51

#### 【白岡菖蒲 IC 開通による企業活動への効果】



移動時間が短くなったことで、事業所での作業時間が短くなって余分な残業が減り、コスト削減につながっています。



西東京市、日高市にある当社の他の工場への移動時間が短縮し、他の仕事をする時間が増大しました。



工場⇄本社間の移動時間が短縮したため、以前より色々な面で対応力を増した感じがします。

【白岡菖蒲 IC 開通後 沿線企業アンケート調査】

平成23年12月実施

対象企業および配布方法：

白岡菖蒲 IC 周辺工業団地内に立地する全事業所を

対象に郵送配布・郵送回収

アンケート配布票数:322、回収票数:129、回答率:40.1%



# 圏央道に対する意見

## ■ 圏央道未開通区間への期待や早期整備を望む声が挙がっています。

- ⑤ アンケートやヒアリングによると、主に圏央道未開通区間への期待や早期整備を望む声が挙がっている。

## 圏央道に対する期待・要望

### 【企業アンケート】



(運送会社)

八王子方面への輸送が多く、白岡菖蒲 IC から桶川北本 IC までつながれば大幅に時間短縮できるため利用したい。



(金属卸売業)

関東地区全域が配達エリアであり、特に神奈川、千葉、八王子方面に東京都内（首都高速）を回らずに通行できれば、非常に効率が良くなります。



(運送会社)

阿見町にある拠点間輸送を毎日行っているため、早く久喜白岡 JCT～つくば JCT 間を開通していただきたい。埼玉西部への輸送もあり、販路も拡大するので、桶川北本 IC～白岡菖蒲 IC 間を早く開通していただきたい。

【白岡菖蒲 IC 開通後 沿線企業アンケート調査】  
平成 23 年 12 月実施

### 【WEB アンケート】



(宮城県仙台市在住)

帰省に東北道から圏央道に乗り継ぐので、桶川北本 IC～白岡菖蒲 IC 間の早期開通を望みます。東名高速にも繋がるとさらに便利です。



(埼玉県さいたま市在住)

桶川北本 IC～白岡菖蒲 IC 間が開通すれば、外環道や首都高の車の流れが大きく変化して首都圏の高速道路の利便が更に良くなると思うので、是非、早期開通を望みます。



(埼玉県鶴ヶ島市在住)

圏央道の防音壁の整備・改良や粉塵対策をしてほしい。

【WEB アンケート調査】

平成 23 年 9 月 16 日（金）～9 月 20 日（日）実施

### 【企業ヒアリング】



(金属卸売業)

神奈川方面へ配送する場合、現在は浦安の中継地を経由しているが、白岡菖蒲 IC から桶川北本 IC まで開通すれば、中継地を使う必要がなくなり、積替えのコストや、事業所の賃貸料等が削減できます。



(運送会社)

木更津方面へ配送しているが、渋滞箇所が多い都心（外環道や国道 16 号）を抜けて行かなくてはならないため、時間がかかっています。圏央道が木更津まで開通すれば相当便利になります。

【企業ヒアリング】

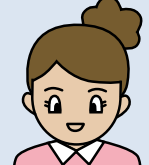
平成 24 年 1 月実施

### 【IC アンケート】



(埼玉県北足立郡伊奈町在住)

都内を回らず複数の高速が利用できるため、早く全線開通してほしい。



(埼玉県上尾市在住)

桶川北本 IC～白岡菖蒲 IC 間を早く開通させてほしい。



(宮城県仙台市在住)

PA や SA などの休憩施設を設置してほしい。

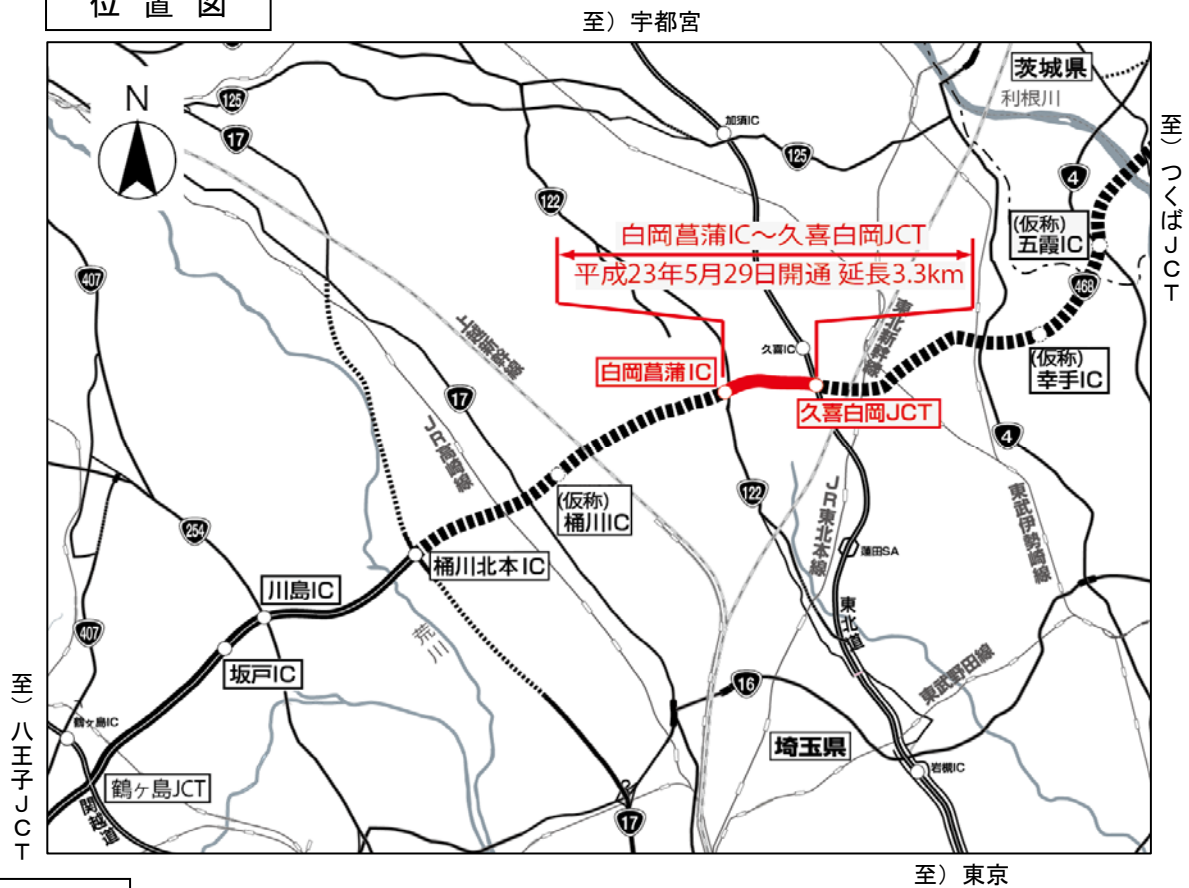
【白岡菖蒲 IC 開通後アンケート調査】

平成 23 年 8 月 27～28 日、8 月 30 日～9 月 2 日、  
9 月 10～11 日配布

## 【参考】圏央道 開通区間の概要

- 路線名：一般国道 468 号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
- 開通区間：白岡菖蒲 I C から久喜白岡 JCT までの延長 3.3km  
しらおかしょうぶインターチェンジ      くきしらおかジャンクション
- 開通 I C：白岡菖蒲 I C  
しらおかしょうぶインターチェンジ
- アクセス道路：国道 122 号（騎西菖蒲バイパス）
- 車線数：4 車線

### 位置図



### 標準横断面図

